

別紙

「環太平洋ばら友好交流事業」仕様書

「環太平洋ばら友好交流事業」の仕様は、以下のとおりです。

1 目的

平成17年度にアメリカ、ニュージーランド、オーストラリア及び日本の4カ国の各団体により「環太平洋ばら友好協定」を締結したことを踏まえ、国際ローズコンテスト実施によるバラ新品種の情報交換及び各国の国際ローズコンテストにおける賞の交換等の交流を通して、公園の活性化と来園者へのサービス向上を図る。

「環太平洋ばら友好交流協定」の締結者（平成17年度当時）

協定者：トミー・ケアンズ	（ローズヒルズ国際ローズコンテスト会長（アメリカ））
サム・マクレディ	（ハミルトンローズフェスティバル協会会長（ニュージーランド））
ケルビン・トリンパー	（アデレード国際ローズコンテスト会長（オーストラリア））
古田肇	（ぎふ国際ローズコンテスト会長（日本））

2 業務概要

アメリカ、オーストラリア、ニュージーランドの著名なバラ園で開催される「国際ローズコンテスト」に対して、知事賞を授与する。

3 業務内容

（1）知事賞の交付

アメリカ（ローズヒルズ国際ローズコンテスト）、オーストラリア（アデレード国際ローズコンテスト）、ニュージーランド（ハミルトン国際ローズコンテスト）における最も香りの優れたバラに、岐阜県知事賞を交付する。

（2）知事賞の交付に関する事務

都市公園課との協議に基づき、交付申請、事業実施報告書及び受賞者報告書等を県へ提出する。

（3）知事賞交付に基づくアメリカ、オーストラリア、ニュージーランドの国際ローズコンテストとの連絡調整

知事賞交付に際して、アメリカ（ローズヒルズ国際ローズコンテスト）、オーストラリア（アデレード国際ローズコンテスト）、ニュージーランド（ハミルトン国際ローズコンテスト）との連絡調整を行うこと。

4 その他

（1）本事業に必要な経費は、指定管理料に含まれる。

（2）この仕様書に定めのない事項は、県と指定管理者との間で協議のうえ、定める。